

はねの

Tone Town Hane-no-dai Community Association Bulletin

181号



国際色豊かな夏祭り みんな友だち

今年の夏祭りは、夏祭り当日だけでなく前日のテント張りから翌日の後片付けまで、多くの外国人に協力していただきました。ネパール人留学生、利根町の企業で働くフィリピンの研修生、さらにカメルーンのピーター君など・・・みんな地域の住民であり友だちです。ありがとうございました。



2024 Hanenodai Summer Festival

子ども神輿

ワッショイ
ワッショイ



新しく完成した「多目的広場」の夏祭り会場は、人と笑顔と歓声で溢れていました。参加者は昨年の倍の約600人。他の地域から参加した方々が「こんな賑やかな夏祭りに感激しました、羨ましい限りです」と言っていたのが印象的です。羽根野台の住民はまだまだ元気、これからも協力して地域を盛り上げていきましょう。(広報部)

ト、ト、ト、ト!
笑顔、笑顔、笑顔!

盆踊り



輪投げ



スイカ割り



●ご寄付をいただいた皆さま、ありがとうございました。

(順不同・敬称略)

<企業・団体>

- 株式会社パルシステムマリン
- 鬼澤電気工事
- 大利根交通自動車株式会社
- 一膳
- 株式会社オカベ
- 株式会社セレモニー小島
- 株式会社ジェイライフ
- 美容室アネックス
- 菊地整形外科医院・菊地歯科医院
- 健生堂薬局
- 斎真舞踊研究所
- 清水造園
- 利根キリスト教会
- とよきや
- ひかりの森内科クリニック
- 美容室ウーブス
- フランダース
- ドルチェ

※金額及び議員関係者の掲載は控えていただきました。

<個人>

- 市村捷二
- 牧野淳一
- 植松和俊
- 白石安記
- 河野晴哉
- 羽根野台自治会長

<寄贈品>

- 高津屋
- フクダ設備工業(株)

夏祭り会計速報

収入合計	71万 7756 円
寄付金	22万 1000 円
模擬店収入	10万 0900 円
雑収入	0 円
自治会繰入	39万 5856 円
支出合計	71万 7756 円

(8月20日現在) 会計部

ミニ花火



スーパーボール



令和6年度利根町クリーン作戦

5月26日に実施されました「利根町クリーン作戦」におきまして、羽根野台地区では計305名(前年度308名)の自治会員様にご参加頂きましたこと、心より感謝いたします。本年は6つのエリアで実施いたしましたですが、エリアによって居住者数および自治会員数に差があり、今後もいくつかの課題が残ります。とはいえ、全体数で半数近い会員様にご参加頂けたことは、皆様の環境美化への意識の高さからと思われま

(生活環境部長 庄司希)

前期空地の草刈り実施報告

6月13日〜7月13日にかけて空地の草刈りを実施しました。土地の所有者(地権者)に連絡して草刈り費用が振り込まれた43区画について造園業者に依頼、無事終了しました(後期は10月〜11月末予定)。その一方、連絡しても返事がなかったり、所有者不明の空地もあり、こうしたケースの場合、町から連絡してもらおうしか方法がないため、残念ながら思うように進まないのが現状です。

(地域安全部長 高橋正典)

新しい広場(兼駐車場)の名前を募集します!



区民センター隣の旧斎藤家の解体工事も終わり、新しい広場兼駐車場が完成しました。自治会では暫定的に「多目的広場」と呼んでいます。皆さんに親しまれる名前を公募し決めたいと思います。

応募方法は①広場の名前、②班名、③提出者の氏名を書いて各班长に提出してください。提出期間は9月15日〜10月末日。当選者には素敵な賞品を用意していますので、奮ってご応募ください。 羽根野台自治会

今後の班長制度をどう考えるか

アンケート調査からわかること

毎年明けになると各班の新年度の班長候補の申請手続きが行われます。基本的には各班とも輪番制で新班長が決まるのですが、昨今次の班長がなかなか決まらないといった相談が目立つようになってきました。

そこで、5月から6月にかけて各班における班長免除の実態調査と会費徴収方法に関する調査を行い、その調査結果がまとまりました。

班長免除の実態について

全体では自治会会員 607 世帯に対し 103 世帯の班長免除申請が出ています。構成比としては 17% となります。班長免除については、自治会会則 10 条に本人または家族が仕事の関係や疾病・介護など家庭内の事情により班長ができないという場合は、班長の役務を免除するという制度がありますが、これまで班長免除がどれくらいいるのか、その実態は把握できていませんでした。

調査の結果、34 班では会員数が 14 世帯、班長免除が 10 世帯で、

なんと 4 年に一度班長が回ってくるものがわかりました。班長への就任周期は会員数によって大きく左右されますが、会員数が少ない班で且つ班長免除が多くいる班についてはより深刻な問題となってきました。

そこで自治会では今年度に班長制度に関する課題を、できるだけ早い時期に解決すべき課題と抜本的に見直すべき課題とに整理し、議論を進めることにしています。

将来的には、他の自治会でも採用しているブロック制の導入（36 の班編成を幾つかのブロックに集約する方法）等が挙げられます。今後の議論の進展の中で皆様のご意見も聞きながら、自治会としての方向性を示していきたいと考えています。

会費・共益費の徴収方法

ここ数年班長の仕事の軽減策について、幾つかの施策を進めてまいりました。その中で会費等の徴収の負担が大きいとの意見があり、アンケートを取った結果は次の通りです。

① 銀行振り込みと従来方式の併用 26%

13%

② 行政配布物と同様全面外注化 13%

3%

③ 従来通り班長が徴収 58%

④ その他 3%

従来方式である班長による徴収が過半数を占めました。その理由として、会員との相対によるコミュニケーションが大切である、という意見が多く見られました。

（会長代行 籠谷育英）

●お知らせ 秋の行事予定

- 敬老の日お祝い：9月16日(月)
- 健康チェック：9月29日(日)
- 防災訓練：10月27日(日)
- 芋煮会：11月16日(土)

会員の動向

(敬称略)

令和6年7月末現在

入会 田口 将大 (15 班)

<訃報>

星 和夫 (7 班)

謹んでお悔やみ申し上げます。

<会員状況> 令和6年7月末現在

会員数	606 世帯
非会員数	126 世帯
自治会不参加	7 世帯
世帯数	739 世帯

発行	羽根野台自治会
責任者	中野賢三
編集	自治会広報部



※ご意見ご要望がある方は、次のメールアドレスへ

hanenodaijichikai@gmail.com

ゲリラ豪雨という言葉が原稿で使われるようになって久しいですが、気候変動によるゲリラ豪雨は世界中で起きており、記録的な熱波に襲われる地域が出る一方、経験したことのないような洪水や土砂崩れを伝えるニュースが連日のように飛び込んでいきます。地球のバランスが崩れだしていることを感じざるを得ません。9月の日本はいよいよ台風季節の到来です。大きな被害がでないことを祈るばかりです。(M)

編集後記